

2023 年度

法政大学 大学院 デザイン工学研究科 募集要項

建築学専攻

修士課程（博士前期課程）選抜1年コース

修士課程（博士前期課程）キャリア3年コース

都市環境デザイン工学専攻

修士課程（博士前期課程）キャリア3年コース

法政大学大学院デザイン工学研究科

目 次

入試要項 建築学専攻

| | |
|------------------------------|---|
| 建築学専攻修士課程「選抜1年・キャリア3年コース」の特色 | 4 |
| 建築学専攻修士課程：専任教員と専門分野 | 5 |
| I. 建築学専攻修士課程選抜1年コース入試要項 | 6 |
| II. 建築学専攻修士課程キャリア3年コース入試要項 | 9 |

入試要項 都市環境デザイン工学専攻

| | |
|----------------------------------|----|
| 都市環境デザイン工学専攻修士課程「キャリア3年コース」の特色 | 13 |
| 都市環境デザイン工学専攻：専任教員と専門分野 | 15 |
| I. 都市環境デザイン工学専攻修士課程キャリア3年コース入試要項 | 16 |
| ■ 建築選抜1年・建築キャリア3年・都市キャリア3年共通事項 | 19 |
| ◎デザイン工学研究科共通事項 | 21 |
| ◎入試出願書類 | 23 |

入 試 要 項

建築学専攻

建築学専攻修士課程「選抜1年・キャリア3年コース」の特色

近年、建築に関して、二つの大きな変化がある。一つは、建築を取りまく環境の国際化である。建築活動の地域的範囲が拡大し、国際的提携も増え、建築業務全般のボーダレス化が急速な勢いで進んでいる。この状況に対応した制度的整備として、各国が定めている建築業務資格の一本化や多国間での相互承認の気運が高まってきた。そのための基礎指標として、建築教育を受けた年数とその内容、および建築実務の経験年数がそれぞれの資格者に求められることとなり、その内容設定についての国際的なコンセンサスが固まりつつある。中でも、建築資格の国際認証に関する基本条件として、以下の3点がクローズアップされている。

- ① 建築に関する学習年数5年以上
- ② 国際対応教育機関のカリキュラムの中で、スタジオ形式によるデザイン教育の充実を図り、必要時間数を確保する。
- ③ 実務経験を積むためのインターンシップ（実務実習を単位とする）制度の導入。

これらの要請に応えるために、本専攻では新たなカリキュラムを設定し、4年制の建築系学部・学科の在学者から特に優れた成績または業績を有すると認められる者に対し、1年間での修了を可能にする「選抜1年コース」が設けられた。このコースでは、入学前に大学院の授業科目を先取り履修できる制度（現在、本学デザイン工学部在学学生のみ対象）を利用して、1年という短い年限での履修を可能にするようなカリキュラム上の工夫を図っている。学部教育と併せた5年間の建築教育は上述のとおり、建築資格に関する国際認証の基本条件①を充足するものとなる。

また、二つ目の大きな変化として、国内外で活動する建築デザイナーや建築エンジニアが有する教育履歴の多様化がある。建築系学部や学科を卒業していない社会人で、建設業のみならず、出版、放送、行政、インテリア、ファッションなど、多様な業種を通じて建築との関連を経験し、その魅力に引かれて建築界に入った例は多くあり、また文学や美術、法律や経済など建築系以外の学部を卒業した後大学院で建築を志す例もある。しかし、学部段階でデザイン教育を受けていないため、特にデザイン方面への志望者にとって、デザイン系科目の履修には大きな負担を伴う。建築領域以外の幅広い知識と経験を備えた建築家への社会的ニーズは今後さらに高まるものと思われるが、これまで日本の建築系大学院には非建築系学部・学科の卒業生にとっての適切な教育プログラムや、資格取得を意図したコースがほとんど用意されてこなかった現状がある。

そこで、非建築系学部・学科の卒業生またはそれに相当すると認められる者を対象として、指導ゼミに所属しながら、最初の1年間で合併授業科目（大学院と学部の双方で同時開講される基礎的な建築専門科目）を履修することにより、通常の2年コースに困難なく進めるための「キャリア3年コース」が設けられた。

もともとの2年コースおよび上記二つの特別コースからなる建築学専攻修士課程の大きな特徴は、修士論文を目指したリサーチ型教育に加えて、建築資格に関する国際認証の基本条件②と③に合致したデザイン教育を重視している点にある。入学後、所定のガイドラインに従って、主にリサーチ科目を履修するラボ系とデザイン科目を履修するスタジオ系に分けられる。

スタジオ系の主な活動空間はスタジオであり、基本的にそのディプロマ（卒業時最終成果物）は「修士設計」である。また、ラボ系のそれは実験室やフィールドを含む広い意味でのラボトリーであり、ディプロマは基本的に「修士論文」である。ラボ系の教育科目は講義と実験実習に関する指導ゼミが中心となるが、スタジオ系の教育は専門を異にする複数のスタジオ担当教員によるデザインスタジオ群により運営される。これによって建築デザインと都市設計や歴史的考察、あるいは構造設計や環境・設備設計などエンジニアリング面、その他ランドスケープデザインやCADデザインなど、総合的なデザイン学習が可能になる。

専任教員と専門分野

※出願の前に希望する研究指導教員と面談をおこない、出願の承諾を得てください。

※在籍教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

| | | |
|--------|------------|---------------|
| 建築デザイン | 赤松 佳珠子 教授 | 建築計画、建築設計 |
| | 安藤 直見 教授 | 建築計画、都市計画 |
| | 岩佐 明彦 教授 | 建築計画 |
| | 下吹越 武人 教授 | 建築設計、意匠 |
| | 山道 拓人 専任講師 | 建築設計 |
| 建築・都市史 | 高村 雅彦 教授 | 建築史、都市史 |
| | 小堀 哲夫 教授 | 建築設計、都市環境デザイン |
| 建築構造 | 浜田 英明 教授 | 建築構造学 |
| | 宮田 雄二郎 准教授 | 建築構造 |
| 建築環境 | 川久保 俊 教授 | 建築環境工学 |
| 建築構法 | 網野 禎昭 教授 | 建築構法、木造デザイン |

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



I. 建築学専攻修士課程 選抜1年コース入試要項

1. 建築学専攻修士課程選抜1年コースの概要

デザイン工学研究科建築学専攻に設けられた修士課程の1年コース。コースは募集対象により二つに分かれている。各コースの名称とその募集対象は次の通りである。

◆学部選抜1年コース

大学の建築系学部または学科の最終学年に在籍する者で、成績優秀表彰者、またはそれと同等な成績を有する者。

※学部選抜1年コースは、標準修業年限は2年だが、1年での早期修了を目指すコースです。

※本学デザイン工学部建築学科の最終学年に在籍する者で、成績優秀表彰者、またはそれと同等な成績を有する者を募集対象とする。

◆社会人選抜1年コース

大学の建築系学部または学科を卒業した者で、十分な設計の実務経験があると認められる者、もしくはコンペ入賞などの業績がある者、または学会発表論文、著書などによって十分な研究業績があると認められる者。

2. 募集人員

学部選抜1年コース、社会人選抜1年コース 合計2名

3. 選考方法

一次試験：書類選考

二次試験：口述試験（一次試験合格者のみ）

※口述試験には、主要論文またはポートフォリオに基づくプレゼンテーションが含まれる。

4. 入学試験日程

| 課程 | 建築学専攻修士課程 | |
|-----------------|--|------------|
| コース | 学部選抜1年コース | 社会人選抜1年コース |
| 出願期間 | 2022年6月6日(月)～6月17日(金) | |
| 出願方法 | 窓口の場合：出願期間最終日の16:00まで、郵送の場合：出願期間最終日 必着 | |
| 書類選考合格発表(注①) | 2022年6月24日(金)10:00 合格発表 Web サイトに掲示➡(デ工研 HP に掲載、市ヶ谷田町校舎エントランス掲示) | |
| 試験日(注②) 試験内容 | 2022年7月3日(日)10:00 口述試験(各自20分程度) | |
| 最終合格発表 | 2022年7月8日(金)10:00～ 合格発表 Web サイトに掲示 | |
| 入学手続期間 | 2022年11月21日(月)～12月9日(金) (銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効) | |

(注意)

- ①書類選考の段階にて不合格となった者には検定料(35,000円)のうち、15,000円を返金します。書類選考合格発表日から1ヶ月以内に市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科担当窓口へ申し出てください。返金手続き書類を交付します。
- ②口述試験では、プレゼンテーション機器として、プロジェクター、スクリーンを用意します。※PCを必要とする場合は各自持参してください。

5. 出願資格

- ・学部選抜1年コース 2023年3月本学デザイン工学部建築学科卒業見込みの者。
- ・社会人選抜1年コース 大学の建築系学部または学科を卒業した者。

6. 出願手続

◎提出書類

| 学部選抜1年コース | 社会人選抜1年コース |
|---|--|
| ①入学志願票 ※検定料収納証明書 貼付のこと | ①入学志願票 ※検定料収納証明書 貼付のこと |
| ②受験票 | ②受験票 |
| ③成績・卒業見込証明書（厳封不要） *出願前3カ月以内に発行されたもので、学部3年次までの成績が記載されたもの。 | ③卒業証明書及び成績証明書（厳封不要） *出願前3カ月以内に発行されたもの。 |
| ④研究計画書（本大学院所定用紙） | ④研究計画書（本大学院所定用紙） |
| ⑤推薦書（本大学院所定用紙） 1通 | ⑤推薦書（本大学院所定用紙） 1通 |
| ⑥計画系志望者はポートフォリオまたはそれに代わるもの（書式自由） | ⑥計画系志望者は業績リストと、ポートフォリオまたはそれに代わるもの、構造及び環境・構法系志望者は論文リストと主要論文ファイル（書式自由） |
| ⑦在留資格記載の住民票 3カ月以内に発行されたもの。 （日本に居住する外国籍者のみ） | ⑦在留資格記載の住民票 3カ月以内に発行されたもの。 （日本に居住する外国籍者のみ） |
| ⑧法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書（本大学院所定用紙） | ⑧法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書（本大学院所定用紙） |

※願書中の「職歴」欄に、「入社」・「退職」・「在職中」などを正確に記入すること。

◎入学検定料 35,000円

◎出願方法

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験の了解を得てから提出すること。

(1) 入学検定料 35,000円 *支払期間は出願期間に準ずる

(2) コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料を納入すること。

※支払い方法は巻末の「入試出願書類」扉の裏面を参照

※銀行での振込を希望する場合は、提出締切日の2週間前までにデザイン工学研究科担当へ相談すること。

(3) 提出書類を出願期間内に、以下①、②いずれかの方法で提出すること。

※感染症拡大防止のため「①郵送」を推奨しています。

期間に余裕をもって出願してください。

①郵送 封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送
(締切日当日必着)

②デザイン工学研究科担当窓口（市ヶ谷田町校舎本館2階）に持参
受付時間 月～金（祝日除く） 10:00～11:30 12:30～16:00

(4) 提出書類をデザイン工学研究科担当で確認した後、願書受付処理をし、試験日の一週間前を目途に受験票を返送する。

※受理した出願書類・検定料は返還しない。

出願先 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33
法政大学市ヶ谷田町校舎 デザイン工学研究科担当
03-5228-1347

7. その他

試験会場、合格発表場所、受験にあたっての注意事項、入学手続き、学費、入学手続き後の学費等の返還について、奨学金について（参考）は、P20 の「建築選抜1年・建築キャリア3年・都市キャリア3年共通事項」を参照してください。

8. 入学予定者に対する履修上の注意

◎学位の授与とその種類

デザイン工学研究科建築学専攻修士課程修了者には「**修士(工学)**」の学位が授与される。

◎本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013 年度に JABEE 認定を受けました。ただし他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学大学院を修了しても JABEE 修了生とはなれません。

◎留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

Ⅱ. 建築学専攻修士課程 キャリア3年コース入試要項

1. 建築学専攻修士課程キャリア3年コースの概要

大学の非建築系学部または学科の卒業者を対象に、将来の建築関係資格の取得を可能とするようデザイン工学研究科建築学専攻に設けられた修士課程3年コース。(外国人学生については、海外の大学で建築系学部または学科を卒業していても受験することができます。)

(出願資格については下記「4. 出願資格」を確認のこと。)

2. 募集人員 3名

3. 入学試験日程

| | 7月入試 | 2月入試 |
|--------|---|---|
| 課程・コース | 建築学専攻修士課程・キャリア3年コース | |
| 出願期間 | 2022年6月6日(月)～6月17日(金) | 2023年1月11日(水)～1月20日(金) |
| 出願方法 | 窓口の場合：出願期間最終日の16:00まで、または、郵送の場合：出願期間最終日 必着 | |
| 試験日 | <ul style="list-style-type: none"> ◆筆記試験 2022年7月2日(土) 小論文 9:30～12:30(注1:下記参照) ◆口述試験 2022年7月3日(日) 10:00～ | <ul style="list-style-type: none"> ◆筆記試験 2023年2月18日(木) 小論文 9:30～12:30(注1:下記参照) ◆口述試験 2023年2月19日(日) 10:00～ |
| 合格発表 | 2022年7月8日(金) 10:00～ 合格発表 Web サイトにて掲示 | 2023年2月24日(金) 10:00～ 合格発表 Web サイトにて掲示 |
| 入学手続期間 | 2022年11月21日(月)～12月9日(金) | 2023年2月24日(金)～3月3日(金) |
| | (銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効) *期間厳守 | |

4. 出願資格

次の1～9のいずれかに該当する者で本コースを第1志望とする者。

ただし、建築士指定科目を用意している学科・課程・コースを2023年3月に卒業見込み、または既に卒業した者は除く。

| | |
|---|---|
| 1 | 日本の大学を卒業した者、又は2023年3月末までに日本の大学を卒業見込みの者 |
| 2 | 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2023年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者 |
| 3 | 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |
| 4 | 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |
| 5 | 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |
| 6 | 外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である過程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2023年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者 |

| | |
|---|--|
| 7 | 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2023年3月末までに修了見込みの者も含む） |
| 8 | 文部科学大臣の指定した者 ※ただし8により受験しようとする者は、出願締切日1か月前までにデザイン工学研究科担当へ問合せください。 |
| 9 | 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者 ※ただし9により受験しようとする者は、出願前に必ず【出願資格審査】の手続きが必要です。出願締切日の1か月前までに、大学院課デザイン工学研究科担当へ問合せください |

5. 出願手続

◎提出書類

- ①入学志願票
- ②受験票
- ③研究計画書（本大学院所定用紙）
- ④出身大学の指導教授の推薦書1通（本大学院所定用紙）
- ⑤法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書（本大学院所定用紙）
- ⑥最終学歴の卒業（見込）証明書及び成績証明書（厳封不要）
出願前3ヵ月以内に発行されたもので、学部3年次までの成績が記載されたもの。
- ⑦外国人学生は「外国人学生特別入学制度」に準じ、下記の書類も提出してください。
在留資格記載の住民票（3ヵ月以内に発行されたもの。日本に居住する外国籍者のみ）
* 国外志願者はパスポートの写し
- ⑧英語外部試験のスコア（日本人学生のみ）※1

※必ず指導を希望する本大学院建築学専攻専任教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

※願書中の「職歴」欄に、「入社」・「退職」・「在職中」などを正確に記入すること。

◎入学検定料 35,000円

※1（受験資格）

■英語外部試験の一定スコアをもって受験資格とします。

- ・スコア最低ライン：TOEFL- PBT 及び ITP 435点（レベル1・レベル2 **どちらでも可**）、TOEFL- iBT 41点、TOEIC 400点
- ・有効なテストの範囲：TOEFL- PBT、TOEFL- iBT、TOEIC の公式の試験（大学入学後に受験したもの）

（注1）出題及び回答はすべて日本語

（注2）海外からの留学生は英語外部試験のスコア提出を免除する。

◎出願方法

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験の了解を得てから提出すること。

- (1) 入学検定料 35,000 円 ※支払い期間は出願期間に準ずる
- (2) コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料を納入すること。
※支払い方法は巻末の「入試出願要項」扉の裏面を参照
※銀行での振込を希望する場合は、提出締切日の 2 週間前までにデザイン工学研究科担当へ相談すること。
- (3) 提出書類を出願期間内に、以下①、②いずれかの方法で提出すること。
※感染症拡大防止のため「①郵送」を推奨しています。
期間に余裕をもって出願してください。
 - ①郵送
封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送（締切日当日必着）
 - ②デザイン工学研究科担当窓口（市ヶ谷田町校舎本館 2 階）に持参
受付時間 月～金（祝日除く） 10:00～11:30 12:30～16:00
- (4) 提出書類をデザイン工学研究科担当で確認した後、願書受付処理をし、試験日の一週間前を目途に受験票を返送する。
※受理した出願書類・検定料は返還しない。

出願先 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33
法政大学市ヶ谷田町校舎 デザイン工学研究科担当
03-5228-1347

6. その他

試験会場・合格発表場所、受験にあたっての注意事項、入学手続き、学費、入学手続き後の学費等の返還について、奨学金について（参考）は、P20の「建築選抜1年・建築キャリア3年・都市キャリア3年共通事項」を参照してください。

7. 入学予定者に対する履修上の注意

◎キャリア3年コースの修了所要単位数と在学年限

- ・修士の学位を得ようとする者は、デザイン工学部建築学科との合併授業科目の15単位以上と、大学院デザイン工学研究科建築学専攻修士課程授業科目の30単位以上を合わせた合計45単位以上を修得し、修士設計または修士論文の審査並びに最終試験に合格しなければならない。
- ・修業年限は3か年とし、6年を超えて在学することはできない。

◎一級建築士試験の受験資格

- ・本コースの履修者で、所定のガイドラインを満たした者は、コース修了後、2年間の実務経験を経て、一級建築士試験の受験資格を得ることができる。

◎学位の授与とその種類

デザイン工学研究科建築学専攻修了者には「**修士（工学）**」の学位が授与される。

◎本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013年度にJABEE認定を受けました。ただし他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学大学院を修了してもJABEE修了生とはなりません。

◎留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください。

入 試 要 項

都市環境デザイン工学専攻

都市環境デザイン工学専攻修士課程「キャリア3年コース」の特色

デザイン工学研究科は、デザイン工学に関わる専門職業人と高度な研究能力を有する研究者の養成を目的としている。これらを達成するためには、入学者が学部段階で獲得しておくべき基礎的な学力が問われる。一方、建設や製造に関わる現場環境並びに業態が多様化し、国際化している現代にあつては、専門分野に特化した人材以外に、多様な教育履歴を有する幅広い人材が必要とされている。また、急速に進む技術革新に適応するためには社会人に対するリカレント教育も必要となってきた。この趨勢は、都市環境デザイン工学の分野においても全く同様で、社会基盤の整備には、地球規模の環境保全、自然環境と共生できる都市づくり、循環型社会の構築など、多面的な課題対応が求められている。したがって、技術者は社会基盤の整備が人々の生活の利便性や経済活動の活性化に果たすプラスの役割と、自然環境を損なうようなマイナスの作用を正確に把握し、適切な工学的判断をしながら業務や研究を遂行する必要に迫られている。つまり、これまでのような専門分野に特化した技術系教育のみに基礎をおく感覚と発想では、対応がなかなか難しくなりつつある。

こうした時代の要請に応えるためには、入学制度の多様化により、教育・研究の場においても様々な基礎力とセンスを持つ学生が一堂に会することが重要となる。これにより、幅広い視点から洞察する感覚が形成され、相互に切磋琢磨する教育環境が醸成されることとなり、総合的なデザイン能力の養成が可能となる。以上の観点から、本専攻では、従来型の「一般入学制度・学内推薦入学制度」「一般推薦入学制度」「社会人特別入学制度」「外国人学生特別入学制度」に加え、人文・社会系なども含め都市環境デザイン工学系ではない学部・学科の卒業生などを積極的に受け入れることを目的として「修士課程 キャリア3年コース制度」を設けることとした。

専任教員と専門分野

※出願の前に希望する研究指導教員と面談をおこない、出願の承諾を得てください。

※在籍教員は変更になる場合があることをご承知おきください。

| | | |
|-----------|----------|-------------------|
| 都市プランニング系 | 高見 公雄 教授 | 都市設計、都市デザイン学 |
| | 福井 恒明 教授 | 景観計画、景観設計 |
| | 今井 龍一 教授 | 都市計画、デジタル地図 |
| 環境システム系 | 酒井 久和 教授 | 地盤地震工学、防災工学 |
| | 道奥 康治 教授 | 陸水域環境 |
| | 鈴木 善晴 教授 | 水文気象学、水文環境学 |
| 施設デザイン系 | 溝渕 利明 教授 | コンクリート材料学、構造物診断技術 |
| | 内田 大介 教授 | 鋼構造物、メンテナンス工学 |
| | 山本 佳士 教授 | 構造工学、計算工学 |

※各教員の専門分野・研究業績等については下記を参照してください。

法政大学 教員紹介

<https://www.hosei.ac.jp/edn/kyoin/>



I. 都市環境デザイン工学専攻修士課程 キャリア3年コース一般入試要項

1. 概要

本制度は、都市環境デザイン工学系ではない学部・学科の卒業生またはそれに相当すると認められる者を受け入れる制度である。

2. 募集人員 2名

3. 入学試験日程

| | 7月入試 | 2月入試 |
|-------------|--|---|
| 課程・コース | 都市環境デザイン工学専攻修士課程・キャリア3年コース | |
| 出願期間 | 2022年6月6日(月)～6月17日(金) | 2023年1月11日(水)～1月20日(金) |
| 出願方法 | 窓口の場合：出願期間最終日の16:00まで、または、郵送の場合：出願期間最終日必着 | |
| 試験日 試験内容 | ◆筆記試験 2022年7月2日(土) 小論文 9:30～12:30 | ◆筆記試験 2023年2月18日(土) 小論文 9:30～12:30 |
| | ◆口述試験 2022年7月2日(土) 14:00～ | ◆口述試験 2023年2月18日(土) 14:00～ |
| 合格発表 | 2022年7月8日(金) 10:00～ 合格発表 Web サイトにて掲示 | 2023年2月24日(金) 10:00～ 合格発表 Web サイトにて掲示 |
| 入学手続期間 | 2022年11月21日(月)～12月9日(金) | 2023年2月24日(金)～3月3日(金) |
| | (銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効) | |

4. 出願資格

次の1～9のいずれかに該当する者で本コースを第1志望とする者。

ただし、建築士指定科目を用意している学科・課程・コースを2023年3月に卒業見込み、または既に卒業した者は除く。

| | |
|---|---|
| 1 | 日本の大学を卒業した者、又は2023年3月末までに日本の大学を卒業見込みの者 |
| 2 | 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2023年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者 |
| 3 | 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |
| 4 | 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |
| 5 | 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者 |

| | |
|---|--|
| 6 | 外国の大学、その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である過程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は 2023 年 3 月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者 |
| 7 | 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2023 年 3 月末までに修了見込みの者も含む） |
| 8 | 文部科学大臣の指定した者 ※ただし 8 により受験しようとする者は、出願締切日 1 か月前までにデザイン工学研究科担当へ問合せください。 |
| 9 | 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者 ※ただし 9 により受験しようとする者は、出願前に必ず【出願資格審査】の手続きが必要です。出願締切日の 1 か月前までに、大学院課デザイン工学研究科担当へ問合せください。 |

5. 出願手続

◎提出書類

- ①入学志願票
- ②受験票
- ③研究計画書（本大学院所定用紙）
- ④出身大学の指導教授の推薦書 1 通（本大学院所定用紙）
- ⑤法政大学における指導を希望する教員からの受入承諾書（本大学院所定用紙）
- ⑥最終学歴の卒業（見込）証明書及び成績証明書（厳封不要）
出願前 3 ヶ月以内に発行されたもので、学部 3 年次までの成績が記載されたもの。
- ⑦外国人学生は「外国人学生特別入学制度」に準じ、下記の書類も提出してください。
在留資格記載の住民票（3 ヶ月以内に発行されたもの。日本に居住する外国籍者のみ）
* 国外志願者はパスポートの写し
- ⑧英語外部試験のスコア（日本人学生のみ）※1

※必ず指導を希望する本大学院都市環境デザイン工学専攻専任教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

※願書中の「職歴」欄に、「入社」・「退職」・「在職中」などを正確に記入すること。

◎入学検定料 35,000円

※1（受験資格）

- 英語外部試験の一定スコアをもって受験資格とします。
 - ・スコア最低ライン：TOEFL- PBT 及び ITP 435 点（レベル1・レベル2 **ともに**）、TOEFL- iBT 41 点、TOEIC 400 点
 - ・有効なテストの範囲：TOEFL- PBT、TOEFL- iBT、TOEIC の公式の試験（大学入学後に受験したもの）
 - （注 1）出題及び回答はすべて日本語
 - （注 2）海外からの留学生は英語外部試験のスコア提出を免除する。

◎出願方法

※提出書類は、必ず希望指導教員に受験の了解を得てから提出すること。

(1) 入学検定料 35,000 円 ※支払期間は出願期間に準ずる

(2) コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料を納入すること。

※支払い方法は巻末の「入試出願書類」扉の裏面を参照

※銀行での振込を希望する場合は、提出締切日の2週間前までに、デザイン工学研究科担当へ相談すること。

(3) 提出書類を出願期間内に、以下①、②いずれかの方法で提出すること。

※感染症拡大防止のため「①郵送」を推奨しています。

期間に余裕をもって出願してください。

①郵送

封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送（締切日当日必着）

②デザイン工学研究科担当窓口（市ヶ谷田町校舎本館2階）に持参

受付時間 月～金（祝日除く） 10:00～11:30 12:30～16:00

(4) 提出書類をデザイン工学研究科担当で確認した後、願書受付処理をし、試験日の一週間前を目途に受験票を返送する。

※受理した出願書類・検定料は返還しない。

出願先 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33
法政大学市ヶ谷田町校舎 デザイン工学研究科担当
03-5228-1347

6. その他

試験会場・合格発表場所、受験にあたっての注意事項、入学手続き、学費、入学手続き後の学費等の返還について、奨学金について（参考）は、P20の「建築選抜1年・建築キャリア3年・都市キャリア3年共通事項」を参照してください。

7. 入学予定者に対する履修上の注意

◎キャリア3年コースの修了所要単位数と在学年限

- ・修士の学位を得ようとする者は、デザイン工学部都市環境デザイン工学科との合併授業科目の15単位以上と、大学院デザイン工学研究科都市環境デザイン工学専攻修士課程授業科目の30単位以上を合わせた45単位以上を修得し、修士論文の審査並びに最終試験に合格しなければならない。
- ・修業年限は3か年とし、6年を超えて在学することはできない。

◎学位の授与とその種類

デザイン工学研究科都市環境デザイン工学専攻修了者には「**修士（工学）**」の学位が授与される。

◎資格について

施工管理技士、測量士について、本学課程を修了しても、受験時の実務経験および試験免除の措置はありません。

留学生の方の建築士の受験資格については、建築技術教育普及センターにお問い合わせください

■「建築選抜1年・建築キャリア3年・都市キャリア3年共通事項」

1. 試験会場・合格発表場所

- ◎試験会場 法政大学市ヶ谷田町校舎 東京都新宿区市谷田町 2-33
 - ・JR市ヶ谷駅下車 徒歩約10分、
 - ・東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩約5分
- ◎合格発表場所 合否案内 Web サイトにて行います。(合格発表日の10:00から)
 - 合格者には合格通知を郵送する。

2. 注意事項

- ・受理した出願書類・検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始20分前までに必ず試験場(集合場所)に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始30分以上の入室は認めない。
- ・試験場及び試験場控室での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合・否問い合わせには応じない。

3. 入学手続き(建築選抜1年は7月入試のみ)

◎合格者への入学手続き書類の発送時期

7月入試合格者 2022年11月21日(月)を予定

2月入試合格者 2023年2月24日(金)を予定

※入試出願時以降、上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科担当窓口届けること。

◎入学手続き期間

7月入試合格者 2022年11月21日(月)～12月9日(金)

2月入試合格者 2023年2月24日(金)～3月3日(金)

***期間厳守**

(銀行振込：締切日当日の銀行収納印有効、書類郵送：締切日当日の消印有効)

◎用意するもの

- ①入学手続き時の納入金
- ②住民票(市区役所・町村役場で発行される証明書本書) 1通
(3か月以内に発行されたもの。外国籍者は在留資格が記載されていること)
- ③写真(3か月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm) 1枚

4. 学 費

学費は次の通りを予定している。前期(4月末)・後期(9月末)の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次(初年度)の前期分は、入学手続き書類の提出と同時に納入することになる。

2023年度(予定) (円)

| 学費一覧 | | 修士課程 |
|-----------|----|---------|
| 入 学 金 | 自校 | - |
| | 他校 | 200,000 |
| 授業料(年額) | | 770,000 |
| 教育充実費(年額) | | 100,000 |
| 実験実習費(年額) | | 100,000 |

| | | 修士課程 |
|---------------|----|---------|
| 入学手続き時 納入金 | 自校 | 485,000 |
| | 他校 | 685,000 |

※ 上記授業料、教育実習費、実験実習費の半期分。他校生は入学金も含む。

(注意)

- (1) 自校とは、本学の学部（通信教育部含む）卒業者を指し、他校とは、その他の者を指す。
- (2) 一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

5. 入学手続後の学費等の返還について

本大学院への入学手続を完了した後に(入学時納入金を全額納入した後に)、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2023年3月31日までに本大学院が定める手続により届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続書類」を参照すること。

6. 奨学金について（参考）

- ①日本学生支援機構大学院奨学金（詳細は入学後に市ヶ谷学生センター厚生課へ確認すること）
毎年その年度の枠内で選考の上採用している。
貸与月額(無利子) 修士課程 50,000円または88,000円
上記無利子の奨学金の他に有利子の奨学金もある。
- ②法政大学100周年記念大学院修士課程奨学金（詳細は入学後に学部窓口を確認すること）
採用数は若干名、給付額は年額20万円

「研修生」との併願について

修士課程の志願者で、不合格となった場合に研修生入試への出願を希望する者は、事前に希望指導教員に確認のうえ、入学志願票に明記すること。

研修生の詳細については、「法政大学大学院デザイン工学研究科 [研修生] 入試要項」を確認すること。

(7月入試の志願者は対象外です。)

<デザイン工学研究科 共通事項> **全員必ず読むこと**

1. 各種証明書の提出について

(1) 特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前にデザイン工学研究科の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

なお、一度提出された証明書の返却はおこないません。

(2) 証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

(3) 証明書の氏名が現在と異なる場合は氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を提出してください。

(4) 外国の大学を卒業した場合（見込みを含む）

成績証明書、学士学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通**
+ **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証** を全て揃えて提出してください。

(5) 外国の大学院を修了した場合（見込みを含む）

修了証明書、成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + **翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通**
+ **大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証** を全て揃えて提出してください。

(6) 編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（1通）」を提出してください。

| 前籍の種別 | 卒業/修了 | 卒業証明書 | 成績証明書 | 学位取得証明書 |
|-----------|-----------------|------------------|-------|--------------------|
| 大学 | している | 1通提出 (日本の学校に) | 1通提出 | 1通提出 (外国の学校に限る) |
| 大学院 | している | 1通提出 | 1通提出 | 1通提出 (外国の学校に限る) |
| 大学/大学院 | していない (退学など) | — | 1通提出 | — |
| 短期大学/専門学校 | 卒業の有無に かわらず | — | 1通提出 | — |

(7) 修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）

卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」「学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

(8) 修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）

卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に記入し証明書を提出してください。

<重要> 中華人民共和国の教育機関出身の大学院志願者のみなさまへ（証明書提出について）

出身の教育機関から英語または日本語による証明書が発行できない場合には、以下の方法で出願書類をそろえてください。なお、各機関によって取り扱う証明書が異なります。自分に必要な書類は何か、書類の発行には何日かかるか、事前によく確認し余裕をもって準備してください。

- ◆「証明書原本」「翻訳文（日本語もしくは英語のものを自分で用意）」を用意し中国国内の各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）で手続きし「公証書」を入手する。
- ◆中国政府教育部学歴認証センター（CHSI。中国・北京市。日本国内からの郵送申請も可能）で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
※認証報告書の原本を提出してください。オンラインシステムから自分で出力したものは受理できません。
- ◆中国政府指定 CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構で認証手続きを行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国国内（中国・北京市）の CDGDC（中国教育部学位与研究生教育发展中心）で認証手続きを行い、学歴や成績・学位に関する「認証書」を入手する。
※2018年6月までに申請・発行されたものは提出可能。同7月以降に申請・発行されたものは受理できません（中国語版のみの発行となったため）。

※中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では平成24年より公証業務を行いません。
（大使館からの通知内容）

「中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の関係文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しているが、平成24年8月1日からは、これらの業務を行わないこととする」

(9) よくある質問について

- Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。
- A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。
- Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。
- A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。
- Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の記載が必要ですか。
- A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の記載は任意です

2. その他

授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学HPを参照のこと。

受験案内 <http://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html>

シラバス <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

学術研究データベース <http://kenkyu-web.i.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

3. 問い合わせ先

法政大学大学院 デザイン工学研究科 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33

Mail: jsd@hosei.ac.jp TEL: 03-5228-1347

入 試 出 願 書 類

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ——お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択——「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾——注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択——第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力——出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認——全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確認する」をクリック。
7. 確 定——「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期間】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確認する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡



2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

LAWSON



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】
を入力

3 出 願

オンライン決済の場合

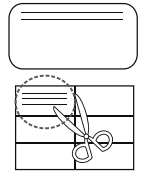
支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。

「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

<注意>

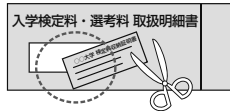
携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

入学検定料・選考料 取扱明細書

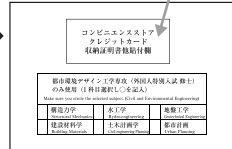
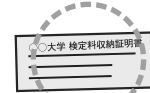


ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感応紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※クレジットカード・コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

事務手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

| 学 位（修士以上を記入。学士の学位については記入不要） ※見込みは記入不要 | | | |
|---------------------------------------|-----|------|------|
| 年月 | 学位名 | 大学院名 | 論文題目 |
| (西暦) 年 月 | | | |
| (西暦) 年 月 | | | |

| | | | |
|-----------|---|--|--|
| 受験科目 | 専門・選択科目 | | ←記載の注意が P16「筆記試験出題範囲・内容」にある場合のみ左の欄に記入してください。 |
| | | | |
| 希望指導教員名 | 希望教員と面談の上、受入の承諾を得ましたか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ | | |
| | | | |
| 入学後の研究テーマ | (仮題) | | |
| | (内容) | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 将来の希望 | | | |

| | | | |
|-----|--------|--|----|
| 現住所 | 〒 | | |
| 連絡先 | TEL | | 携帯 |
| | E-mail | | |

| 職歴 | 在職期間（西暦で記入） | 勤務先名・所属・役職等 |
|------------------|-------------|-------------|
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 年 月 | |
| | 年 月 ～ 現在に至る | |
| 現在の勤務先名 所属・役職 | | |
| 現在の勤務先 所在地 | 〒 | |

| | |
|--------------|--|
| 検定料 収納証明書 | <p style="text-align: center;">コンビニエンスストア クレジットカード 収納証明書 貼付欄</p> |
|--------------|--|

< 様式1 >

入学志願票 (入学試験面接カード) ※全専攻提出

受験番号

| | | | | |
|-------|---|--------------|----------------|--|
| 志願専攻 | 研究科 | | 専攻 | 写真貼付枠 (4cm×3cm) 1. 3か月以内撮影のもの 2. スナップ写真不可 3. 写真裏面に志望専攻名と氏名を記入のこと |
| | (コースがある場合) | | コース | |
| | (課程○→) 修士課程 ・ 博士後期課程 ・ 研修生 | | | |
| | (入試種別○→) ・ 一般 [筆記重視型・作品評価型] ・ 外国人 ・ 選抜1年 ・ キャリア3年 ・ 社会人 ・ 一般推薦 ・ 自己推薦 ・ 学内特別推薦 ・ 学内推薦 | | | |
| | (修士課程と研修生の併願制度がある専攻・試験の場合○→) 併願を 希望する ・ 希望しない | | | |
| 志願者氏名 | 姓 (Family Name) | | 名 (First Name) | 性別 |
| | フリガナ | | | 男 ・ 女 |
| | 漢字 | | | |
| | 英語・ローマ字 | | | |
| 生年月日 | 西暦 | 年 月 日生 (満 歳) | 国籍 | |

学 歴

・日本国籍志願者は高等学校の学歴から記入し、全ての学歴を記入すること
・外国籍志願者は小学校の学歴から記入し、日本語学校の学歴も記入すること

| 区分 | 学校名 (学部・学科名は省略せず記入) | 在学期間 (入学や卒業の区分は該当するものに○) |
|---------------------------------|------------------------|--------------------------|
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| 国立・公立・私立・その他 | | (西暦) 年 月 入学・編入学・転入学 |
| | | (西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込 |
| これまでのゼミ担当教員・指導教員名 (大学学部時代など) | | |
| 卒業論文・ゼミ論文・修士論文名 (いずれかを記入) | | |

| | | | |
|------|--|------------|----------|
| 郵便番号 | | 都・道 府・県 | 市・郡 区 |
| 氏名 | | (| 様方) |
| | | | 様 |

<受験票送付用住所>

確実に届く住所を記入してください。
建物名や部屋番号まで正しく記入してください。
 この用紙はそのまま受験票送付に使用します。
 下記「受験票」と切り離さず大学へ提出してください。

※氏名欄の「様」はそのままにしてください。
 消したり、「行」などとしたりする必要はありません。

<様式 2>

2023年度法政大学大学院 受験票

| | | |
|----------|-------------------------------|----|
| 受験 番号 | この欄には何も記入しないでください。 | |
| 志願 専攻 | 修士 ・ 博士後期課程 ・ 研修生 (いずれかを○) | 専攻 |
| 氏名 | | |

〔注意〕

1. 太枠内を記入してください。
2. 切り取らずに大学へ提出してください。
3. 大学で必要事項を確認後、受験票を発送しますので、試験会場に必ず持参してください。

<様式 5>

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

* 希望する指導教員と面談の上、受入承諾書を入手してください。

受 入 承 諾 書

年 月 日

| | | | | | |
|--------------------------------|-----------|------------|----------------------|--------------------|--|
| NAME OF APPLICANT 志 願 者 氏 名 | | SEX 性 別 | MALE FEMALE 男 ・ 女 | | |
| DATE OF BIRTH 生 年 月 日 | YEAR 年 | MONTH 月 | DAY 日 | NATIONALITY 国 籍 | |
| PRESENT ADDRESS 現 住 所 | PHONE | | | | |

私は、上記の者の指導教員として、法政大学大学院デザイン工学研究科への入学後は、受入を承諾いたします。

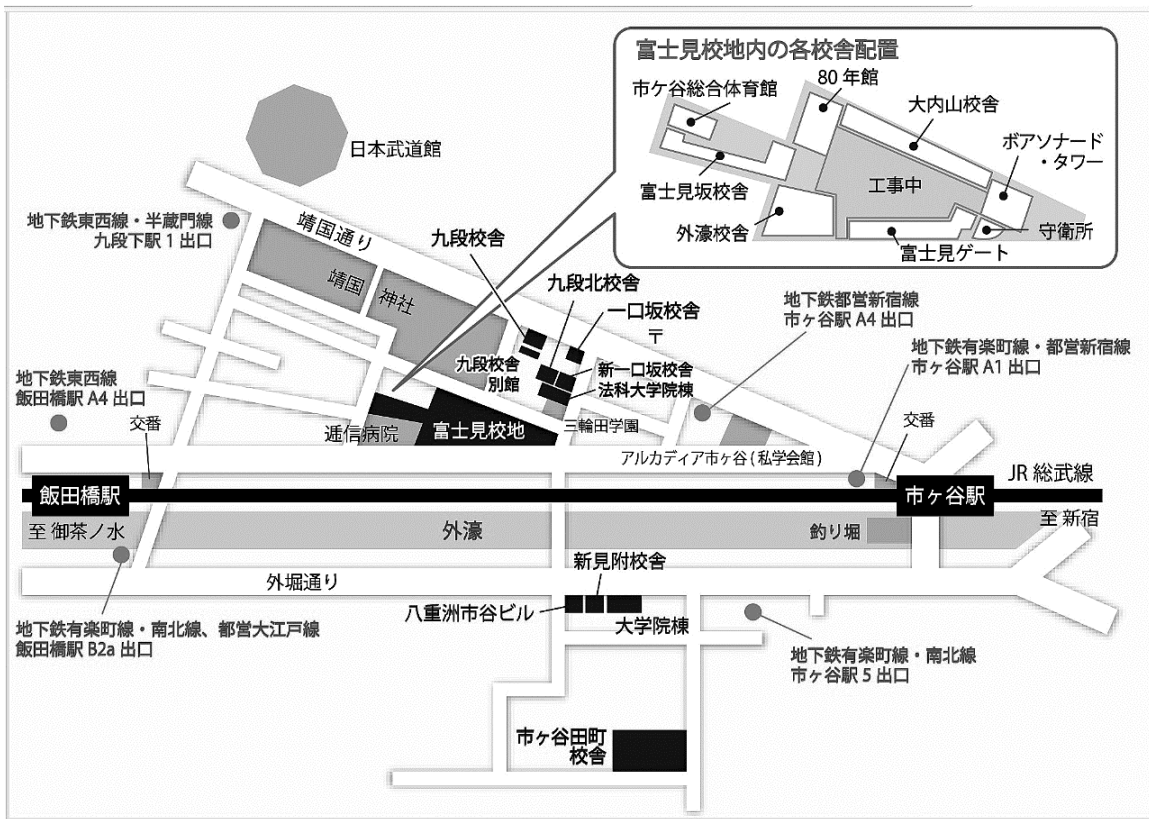
法政大学大学院デザイン工学研究科

専攻

承諾教員名

印

Campus Location



Campus Map

